

証券コード：6988

2022年5月20日

株主の皆様へ

日東電工株式会社
取締役社長 高崎秀雄

第157回定時株主総会の第3号議案に関する補足説明

拝啓、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、2022年6月17日開催予定の当社第157回定時株主総会における第3号議案「取締役10名選任の件」に関連し、下記のとおり補足させていただきます。

株主の皆様におかれましては、本内容をご確認いただき、何卒ご理解賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

第3号議案 取締役10名選任の件 取締役候補者 古瀬洋一郎氏について

当社は、第3号議案において、取締役として古瀬洋一郎氏を候補者としています。同氏は、2022年6月17日開催の定時株主総会終結の時をもって在任期間は15年となります。

同氏は在任期間中、取締役会のほとんど全てに出席（当事業年度（2021年度）においては12回全てに出席）し、上場企業の取締役、代表取締役を歴任した経営に関する高い見識・経験に基づく有用な助言・提言を行っています。当社グループは総合部材メーカーとして様々な分野に展開した複雑な業態であり、同氏は当社グループを知悉したうえで経営に参画いただいている貴重な人財であります。

同氏は、現在、エバンストン株式会社の重要な業務執行者であります。当社は同社と取引をしておりません。また、同氏は経営者として社外取締役の立場・役割を理解しており、公平性、透明性の観点から当社に対し一線を画した形での経営参画を心掛けていただいております。独立性に支障があるとは考えておりません。

第3号議案においては、企業経営の経験のある八丁地隆氏（在任期間7年）、大学教授である福田民郎氏（在任期間4年）、サステナビリティ推進の専門家である女性・外国籍であるウォンライオン氏（在任期間3年）、ESG推進トップランナー企業の経営者である澤田道隆氏（在任期間1年）を社外取締役として再任候補者としています。加えて、金融経済の専門家である日本銀行元理事の山田泰弘氏を新任社外取締役として招聘しています。

そのため、第3号議案が可決されますと、社外取締役が1名増となり取締役の10名のうち社外取締役が6名、すなわち取締役の60%が社外取締役で占められることとなります。

さらに、在任年数の長短や性別、国籍、これまでの経験など、様々な観点によるダイバーシティーを確保することが可能になります。以上から、当社が第3号議案で、古瀬洋一郎氏を加えた取締役の候補者10名（うち、社外取締役6名）による経営体制が、コーポレートガバナンスに資するベストな布陣であると考えています。

< 157回定時株主総会後の当社取締役・監査役（予定）のスキル >

氏名	役職	性別	在籍年数	リーダーシップ	テクノロジー	ファイナンス	ガバナンス	サステナビリティ
高崎 秀雄	代表取締役	男	14	●				
富所 伸広	取締役	男	5	●			●	
三木 陽介	取締役	男	5	●	●			
伊勢山 恭弘	取締役	男	2			●	●	
古瀬 洋一郎	社外取締役	男	15	●		●	●	
八丁地 隆	社外取締役	男	7	●			●	●
福田 民郎	社外取締役	男	4	●	●			●
ウォンライオン	社外取締役	女	2				●	●
澤田 道隆	社外取締役	男	1	●	●			●
山田 泰弘	社外取締役	男	—		●	●	●	
神崎 正巳	常勤監査役	男	7				●	●
徳安 晋	常勤監査役	男	3			●		●
寺西 正司	社外監査役	男	14	●		●	●	
豊田 正和	社外監査役	男	11	●			●	●
白木 三秀	社外監査役	男	10				●	●

※上記表は、特に期待するスキルを示したものであり、すべてのスキルを表すものではありません。

※高崎秀雄取締役は、取締役社長として経営を統括することが最も重要であるとの観点からリーダーシップのみとしております。

各スキルの詳細については、以下の通りです。

スキル	選定理由
リーダーシップ	事業環境が大きく変化する中、持続的に成長するためには、果敢な経営判断が必要です。そのため、当社では、上場企業での経営者や大規模事業での責任者、ベンチャー経営者、政府の要職など、グローバルな組織におけるリーダーシップの資質、経験を役員スキルとして選定しています。

テクノロジー	<p>当社の Mission である「新しい発想でお客様の価値創造に貢献します。」を実現するためには、イノベーションへの投資が常に必要です。そのため、当社では、既存事業だけでなく、IT、DX、品質・環境・安全技術や新規領域を含めた科学技術の造詣を役員のスキルとして選定しています。</p>
ファイナンス	<p>企業を経営していくうえで、財務指標に基づいた科学的な投資施策が必要です。そのため、当社では、財務および会計に関する知識を役員のスキルとして選定しています。</p>
ガバナンス	<p>当社の「The Nitto Way」の「安全をすべてに優先」には「経営の安全」も含まれます。そのため、当社では、法務、リスクマネジメント、労務などの分野における学識や役員経験を役員のスキルとして選定しています。</p>
サステナビリティ	<p>持続的な成長のためには、自社の成長だけでなく、サステナブルな社会の実現に向けた貢献が求められます。そのため、当社では、多様性、環境貢献、ブランド価値などの分野に関するバックグラウンドを役員のスキルとして選定しています。</p>

以上